

伝えたい、守りたい、まちの宝物

【File No. **42** | 大正村役場 たいしょうむらやくば 明智町1884番地3】



現在は資料館兼休憩所として利用されている

大正村役場は、明治39年、明智町役場として建設された建物である。瓦ぶきの寄せ棟造り2階建ての木造洋館で、当時としては目を見張るほどのモダンな建物であった。以来、町の中心として衆議を語り、町の発展を見詰めてきた。

この建物は、近代的な威容を誇り、石門に外灯がつけられ、正面入口には重厚な引き戸、中は一部ドア形式、窓は引き戸と一部上下開閉もあり、当時のモダンさを今に伝えている。

役場の前の道は、その昔、明知城への登城道で、廃城後の江戸時代には陣屋が置かれ、代官所へ通じる道でもあった。

平成11年、国の有形文化財に登録され、平成27年には市の景観重要建造物に指定された。

ひとロメモ

日本大正村には、大正村資料館や大正ロマン館など、他にも多くの見どころがある。10月27日にリニューアルオープンしたばかりの大正村浪漫亭にもぜひ立ち寄りたい。

中山道広重美術館  
Hiroshige Museum of Art, Ena  
開館 15 周年

美術館へようこそ！ 秋季特別企画展のご案内

11月6日(日)、12月4日(日)は「市民の日」。この日は恵那市民に限り観覧無料です。受付で「恵那市民です」とお伝えください。  
※12月18日(日)まで秋季特別企画展「絵師 広重の歩み」展を開催

11月6日(日)  
12月4日(日)  
は市民の日

※11月6日(日)は中期展「諸国巡覧絵双六」、12月4日(日)は後期展「奇想天外名所図会」開催期間です。

開館 15 周年 秋季特別企画展

絵師 広重の歩み Painter Hiroshige's History

Hiroshige's Fantastic idea

後期 「奇想天外名所図会」 後期: 11.10(木)-12.18(日)



晩年の広重は、大胆な構図と鮮やかな色彩による風景を描きました。この後期展では、名作《名所江戸百景》、《富士三十六景》をはじめ迫力ある錦絵が並びます。また、貴重な肉筆の優品も展示いたします。

【関連イベント】 ※内容等は変更となる場合があります。詳しくは美術館までお問い合わせください。

●学芸員による作品ガイド 日時：後期 12.4(日) 午前10時30分～(30分程度)  
場所：展示室1、2(1、2F)

●解説ボランティア「幽遊会」による作品ガイド ※要事前予約

●美術館ボランティア「香風会」による呈茶会 日時：未定 場所：メインラウンジ(1F)

●栗きんとんカフェ 日時：11.13(日) 開館～午後4時30分まで  
栗きんとんと抹茶のセット(¥400)を美術館メインラウンジで味わえます。  
展覧会鑑賞と併せてどうぞ。詳細は美術館まで。

問 中山道広重美術館  
TEL 0573-20-0522

「駿河不二ノ沼・甲斐夢山裏不二」那珂川町馬頭広重美術館所蔵

http://hiroshige-ena.jp

次号は  
11月15日号  
発行日は  
11月15日(火)です



広報えな No.277

2016年(平成28年)  
11月1日発行

発行 恵那市役所/編集 市長公室広報広聴係  
〒509-7292 岐阜県恵那市長島町正家一丁目1番地1  
☎(0573)26-2111/☎26-2155/(IP電話)050-5808-9521  
http://www.city.ena.lg.jp/ ✉info@city.ena.lg.jp

『広報えな』11月1日号、  
1部当たりの印刷経費は  
約14.5円(税込み)です。



◀市ウェブサイト  
(閲覧用QRコード)  
あなたの知りたい情報  
を分かりやすく提  
供しています。



◀市メール配信サービス  
(登録用QRコード)

音声告知放送の文字版ページ▶  
(閲覧用QRコード)



『広報えな』は環境に優しい再生紙を使用しています。またインキは石油系ではなく、地球に優しい植物油を使用したもので印刷しています。

